

第32回先端繊維素材研究委員会講演会・繊維加工研究委員会関西委員会講演会

—放射光X線・中性子の繊維・高分子研究への新展開—

日時

平成20年10月24日（金）13:00～17:00

場所

京都大学宇治キャンパス
講義室 総合研究実験棟2F（CB207-209）
（南門よりお入り下さい。）

プログラム

13:00～13:50

SPring-8におけるポリマーサイエンスの近未来展望
—新専用ビームライン建設プロジェクトへの期待—

財団法人高輝度光科学研究センター（JASRI/SPring-8） 佐々木 園

13:50～14:40

SPring-8における産業利用研究：
放射光を用いた高分子フィルムの延伸過程および結晶化過程の構造評価

日東電工株式会社 宮崎 司

14:40～15:30

立ち上がるパルス中性子施設J-PARCとその産業利用

京都大学原子炉実験所 福永 俊晴

15:50～16:40

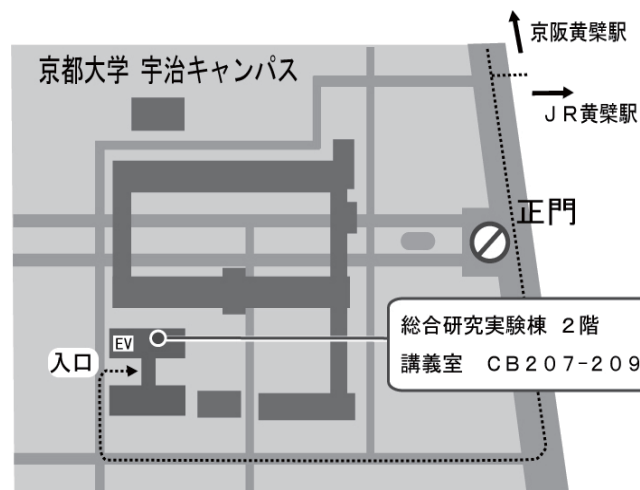
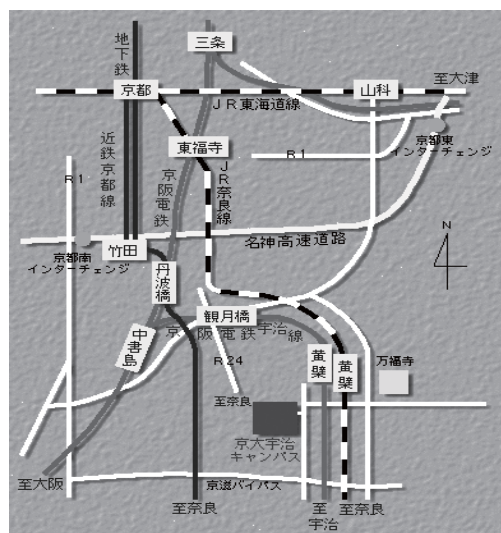
放射光X線と中性子の相補利用による繊維・高分子の構造解析

京都大学化学研究所 金谷 利治

16:40～17:30

ゴム複合材料への放射光の応用と解析

住友ゴム株式会社 岸本 浩通



第 32 回先端繊維素材研究委員会講演会・繊維加工研究委員会関西委員会講演会
—放射光 X 線・中性子の繊維・高分子研究への新展開—

主催：(社) 繊維学会・先端繊維素材研究委員会 (AFMc)、繊維加工研究委員会関西委員会

日時：2008年10月24日(金) 13:00~17:30

場所：京都大学宇治キャンパス 講義室 総合研究実験棟 2F (CB207-209)

JR 黄檗駅下車約 5 分、京阪黄檗駅下車約 10 分

(耐震改修工事に伴う通行止めのため、下記地図のように南門から点線に沿ってお入り下さい。)

日本のみならず世界の国々で放射光 X 線施設や中性子散乱施設が建設され、それらを活用して新たな物質科学の世界が開かれようとしています。さらに、それら大型施設を学術研究のみならず、産業応用研究にも展開しようとする大きな動きがあります。我々が関わる繊維・高分子科学と産業においてもそれら大型施設をうまく利用して成果を創出するかどうかは、今後の分野の発展を左右する大きな問題であると考えられます。本講演会では、大型放射光施設 SPring-8 に新たに建設されるソフトマター産業応用ビームラインと今年から一般共用が開始される大型パルス中性子施設 J-PARC に焦点をあて、繊維・高分子分野におけるその利用について考えてみたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。

プログラム

- 13:00~13:50 SPring-8におけるポリマーサイエンスの近未来展望
-新専用ビームライン建設プロジェクトへの期待-
財団法人高輝度光科学研究センター(JASRI/SPring-8) 佐々木 園
- 13:50~14:40 「SPring-8 における産業利用研究：
放射光を用いた高分子フィルムの延伸過程および結晶化過程の構造評価」
日東電工株式会社 宮崎 司
- 14:40~15:30 「立ち上がるパルス中性子施設 J-PARC とその産業利用」
京都大学原子炉実験所 福永 俊晴
- 15:30~15:50 休憩
- 15:50~16:40 「放射光 X 線と中性子の相補利用による繊維・高分子の構造解析」
京都大学化学研究所 金谷 利治
- 16:40~17:30 「ゴム複合材料への放射光の応用と解析」
住友ゴム工業株式会社 岸本 浩通

定 員：約 50 名 (先着順)

参 加 費：先端繊維素材研究委員会および繊維加工研究委員会会員 無料

(法人会員は会員と 1 名まで無料)、会員外 5,000 円

申込方法：平成 20 年 10 月 22 日(水)までに葉書、FAX または Email にて、氏名・所属・連絡先を記入の上、下記宛てお申込ください。

申 込 先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学化学研究所 高分子物質科学領域内 AFMc 係

Tel:0774-38-3142 FAX:0774-38-3146(AFMc 事務局直通) Email:zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp

